

添付書類 1

(2010年4月、和訳2011年3月)

国際ジオパークネットワークに加入するために ユネスコからの支援を申請するジオパークの 自己評価用紙 (申請者用)



この用紙に記入いただいた内容はユネスコの専門家グループに今回の申請についての概要を提供するものです。

事務手続上の欄(申請地域の情報、署名、概要)

- I. 地質と景観
- II. 管理組織
- III. 情報と環境教育
- IV. ジオツーリズム
- V. 地域経済の持続性

申請者

1. 申請者(機関)の名称

| |
|--|
| |
|--|

2. 申請者(機関)の住所

| | |
|-------|--|
| | |
| 地域: | |
| 国: | |
| 電話: | |
| ファクス: | |
| Eメール: | |

3. 申請地域の面積 (km²)

| |
|--|
| |
|--|

4. 連絡先

| | |
|----------------|--|
| 地球科学関係者 | |
| 地域開発担当者 | |
| ジオパーク責任者/運営責任者 | |

5. 国際ジオパークネットワークのガイドラインにある目標と原則に同意していただける場合、署名をお願いします

| | | |
|----|--------|----|
| 氏名 | 職務上の肩書 | 日付 |
| | | |
| 署名 | | |
| 氏名 | 職務上の肩書 | 日付 |
| | | |
| 署名 | | |

| | | |
|-----------------|----------|--------|
| 書類 A: 評価用 | 申請者の自己採点 | 審査員の評価 |
| 満点を 100%とした%表示で | | |
| | | 氏名: |

申請の概要

| | カテゴリー | 重み係数 (%) | 申請者の 自己採点 | 審査員の評 価 |
|-----|---------------|-------------|--------------|------------|
| I | 地質・地形・景観 | | | |
| 1.1 | 地域 | 5 | | |
| 1.2 | 地質保全(地質遺産の保存) | 20 | | |
| 1.3 | 自然遺産、文化遺産 | 10 | | |
| II | 運営組織 | 25 | | |
| III | 情報と環境教育 | 15 | | |
| IV | ジオツーリズム | 15 | | |
| V | 持続可能な地域経済 | 10 | | |
| 合計 | | 100 | | |

申請する場合の注意

- 本申請書内で申請者が推薦した点すべてに対し、それを裏付ける文書を添付してください
- 新規申請における評価が 100 % でなければならない、ということではありません。ただし、すべてのカテゴリーで 50 % 以上の評価を得ていなければなりません。

| I. 地質・地形・景観 | 点数 | 自己採点 |
|--|------------|-------------|
| 1.1 地域 | | |
| 1.1.1 ジオサイトの一覧 | | |
| 地域内にある“ジオサイト”の一覧(一覧を別途添付のこと) | | |
| 20以上のジオサイト | 100 | |
| 40以上のジオサイト | 200 | |
| 得点の上限 | 200 | |
| 1.1.2 地質多様性 | | |
| 申請地域には、地質年代区分上のいくつの「紀」が地質体として見られますか(各5点で、最大50点まで)(一覧を別途添付のこと) | 50 | |
| 申請地域には、はっきりと異なった岩石がいくつ見られますか(各10点で、最大50点まで)(一覧を別途添付のこと) | 50 | |
| 申請地域には、地質学的、地形学的にはっきりした特徴がいくつありますか(各10点で、最大100点まで)(一覧を別途添付のこと) | 100 | |
| 得点の上限 | 200 | |
| 1.1.3 ジオパークの興味深いサイトにおける一般向け説明案内 | | |
| 一般向けの説明案内があるサイトの数(探索路、説明案内板、パンフレットなど)(一覧を別途添付のこと) | | |
| 5-10ヶ所 | 40 | |
| 10-20ヶ所 | 80 | |
| 20ヶ所以上 | 140 | |
| 科学的に重要なサイト | 25%以上 | 40 |
| 教育用のサイト | 25%以上 | 40 |
| ジオツアー用のサイト | 25%以上 | 40 |
| 地質的要素のないサイト | | 40 |
| 得点の上限 | 300 | |
| 1.1.5 既存のジオパークとの関係 (次の中から一つを選んでください) | | |
| 既存のジオパークと同種のものはない | 300 | |
| 同じ大陸に、同程度の地質学的意義や設備をもつジオパークがある | 260 | |
| 国内に、同程度の地質学的意義や設備をもつジオパークがある | 210 | |
| 国内の同じ地方に、同程度の地質学的意義や設備をもつジオパークがある | 150 | |
| 時代・岩石的に同じ地質構成の地域の中に別のジオパークがある場合、そこの距離が、 | 200 km 以上 | 100 |
| | 200 km 以内 | 60 |
| 得点の上限 | 300 | |

| 「地域」の小計 | 得点の上限 | 自己採点 |
|----------------|--------------|-------------|
| | 1000 | |

| 1.2. 地質保全 | 点数 | 自己採点 |
|---|------------|------|
| 1.2.1 申請地域には、どのようなタイプのジオサイトがありますか（自己採点合計は 300 点を越えることはできません） | | |
| 世界的に重要なジオサイトが 1 ヶ所以上ある | 160 | |
| 地質学的、地形学的に異なる種類のジオサイトが 3 ヶ所以上ある | 120 | |
| 国内で重要なジオサイトが 5 ヶ所以上ある | 120 | |
| 教育的意義があり、学校教育や大学で利用できるジオサイトが 20 ヶ所以上ある | 150 | |
| ジオサイトのデータベースはありますか | 90 | |
| ジオサイトを示した地図はありますか | 60 | |
| 得点の上限 | 300 | |
| 1.2.2 地質学的サイトやその特徴の損傷を予防する対策（1つだけ選んでください） | | |
| 申請地域全体が法令で規制の対象となっている | 300 | |
| 科学的に重要な区域が、法令による保護区として保護されている | 120 | |
| 地質遺産の破壊や持ち去りが禁止されている | 150 | |
| 申請地域の少なくとも半分以上の区域が、保護区または協定により保護されている | 90 | |
| 得点の上限 | 300 | |
| 1.2.3 ジオサイトの損傷や不正な利用を予防するために、何をしていますか | | |
| 損傷や不正利用を防ぐための規則を広く告知している | 40 | |
| 損傷や不正利用を防ぐための規則を、各サイトに掲示している | 40 | |
| 監視所を設置し、監視員による監視や巡回を行っている | 60 | |
| 規則に実効性を持たせる措置を行っている（採掘や採取の禁止など） | 40 | |
| 区域をさだめ、管理を行って地質標本採取を許可している | 20 | |
| 得点の上限 | 200 | |
| 1.2.4 ジオサイトとそれに関わる施設を損傷や自然劣化などから保護するために、どのような手段を講じていますか | | |
| 定期的なメンテナンスと清掃 | 60 | |
| 保全対策（詳細を別途添付のこと） | 100 | |
| 保護対策（自然劣化防止用の処理、シーリングなど） | 100 | |
| 得点の上限 | 200 | |

| 「地質保全」の小計 | 得点の上限 | 自己採点 |
|-----------|-------------|------|
| | 1000 | |

| 1.3 自然遺産、文化遺産 | 点数 | 自己採点 |
|---|------------|------|
| 1.3.1 自然遺産の格付け(自己採点合計は 300 点を越えることはできません) | | |
| ジオパーク地域内に世界遺産または人間と生物圏計画に基づく保存地域がある (詳細を別途添付のこと) | 300 | |
| ジオパーク地域内に上記以外の国際的な指定を受けた地域がある | 240 | |
| ジオパーク地域内に国の指定地域がある | 180 | |
| ジオパーク地域内に地方(県)の指定地域がある | 120 | |
| ジオパーク地域内に市町村の指定地域がある | 60 | |
| 得点の上限 | 300 | |
| 1.3.2 文化遺産の格付け(自己採点合計は 300 点を越えることはできません). | | |
| ジオパーク地域内に世界遺産がある | 300 | |
| ジオパーク地域内に上記以外の国際的な指定地域がある | 240 | |
| ジオパーク地域内に国の指定地域がある | 180 | |
| ジオパーク地域内に地方(県)の指定地域がある | 120 | |
| ジオパーク地域内に市町村の指定地域がある | 60 | |
| 得点の上限 | 300 | |
| 1.3.3 自然遺産、文化遺産の利用促進 | | |
| 解説・案内 | 100 | |
| 教育プログラム | 100 | |
| コミュニケーション | 100 | |
| 一般への普及・広報活動 | 100 | |
| 得点の上限 | 400 | |

| 「自然遺産、文化遺産」の小計 | 得点の上限 | 自己採点 |
|----------------|-------|------|
| | 1000 | |

| | 得点の上限 | 自己採点 |
|-------------------------|-------------|------|
| 「地質・地形・景観」の項の合計点 | 3000 | |

| II. 運営組織 | 点数 | 自己採点 |
|---|------------|------|
| 2.1 運営組織の構造 | | |
| 責任の範囲と分担が明確に定められている | 40 | |
| 効率的な組織で持続性ある開発と保護の促進を行っている | 40 | |
| 予算は独自に管理されている | 20 | |
| 得点の上限 | 100 | |
| 2.2 運営計画や基本計画はありますか(要点をまとめた書類を添付のこと) | | |
| ある(過去10年以内に作成された) | 40 | |
| 準備中(今後2年以内に完成予定) | 20 | |
| 得点の上限 | 40 | |
| 2.3 基本計画の項目(自己採点合計は100点を越えることはできません) | | |
| 計画がすでにある場合、そこにはどのような項目が含まれていますか(5つの項目を添付書類にまとめる) | 20 | |
| 計画が出来ていない場合、これまでにどのような項目が検討されていますか(5つの項目を添付書類にまとめる) | 10 | |
| 管理運営面の強みと弱みに関する分析(SWOT分析) | 20 | |
| 地形・地質やその他の地域資産についてリストアップし評価している | 20 | |
| 次の項目に関する強みと弱みの分析がなされている(SWOT分析) | | |
| 地質 | 5 | |
| 景観保護 | 5 | |
| 観光事業としてのジオツーリズム | 5 | |
| 農業と林業 | 5 | |
| 地域開発(県/市町村単位)の可能性についての分析 | 10 | |
| ジオパークとして重要な分野(地形・地質、ジオツーリズムなど)に関して開発目標の策定 | 10 | |
| 持続可能な開発のモデル | 10 | |
| 得点の上限 | 100 | |
| 2.4 3年間あるいは5年間の実行計画がありますか(要点をまとめた書類を添付のこと) | | |
| 3-5年の実行計画があり、遂行中 | 40 | |
| 準備中(2年以内に完成予定) | 20 | |
| 得点の上限 | 40 | |
| 2.5 マーケティング戦略がありますか(自己採点合計は100点を越えることはできません) | | |
| ある(過去10年以内に作成されたもの)(要点をまとめて添付) | 50 | |
| 準備中(2年以内に完成予定) | 20 | |
| 2.5.1. あると答えた場合、どのような項目が含まれていますか | | |
| 市場調査 | 10 | |
| 製品の創出 | 10 | |
| 製品の流通・販売 | 10 | |
| 観光事業の市場戦略 | 10 | |
| 顧客とのコミュニケーション戦略 | 10 | |
| 2.5.2. ないと答えた場合、これまでにどのような項目が個々に出されましたか | | |
| 市場調査 | 5 | |
| 製品の創出 | 5 | |

| | | |
|--|------------|--|
| 製品の流通・販売 | 5 | |
| 観光事業の市場戦略 | 5 | |
| 顧客とのコミュニケーション戦略 | 5 | |
| 得点の上限 | 100 | |
| 2.6 ジオパークでは地質遺産を保護し、持続性のあるジオツーリズムを立ち上げなくてはなりません。この点について、これまでどのようなことがなされてきましたか | | |
| 観光事業の目玉となる区域の画定 | 25 | |
| 観光禁止区域の画定(保護、研究を主眼として) | 20 | |
| 交通を規制し減少させるための対策(通行規制、集中駐車場、交通誘導システム、標識など) | 15 | |
| 環境にやさしい散策路システム | 10 | |
| 自転車、あるいは馬や船などによる探索路の整備 | 10 | |
| 得点の上限 | 80 | |
| 2.7 自然遺産、文化遺産の普及・広報を検討するイニシアチブや作業部会がありますか | | |
| 特定のテーマで作業部会が定期的に会合している | 20 | |
| 申請者、観光協会、その他の利害関係者間で、個別の協力や協定がある | 10 | |
| 上記以外の定期的な活動がある | 10 | |
| 得点の上限 | 40 | |
| 2.8 申請地域は過去 5 年間に、地多様性、保護、持続性のあるジオツーリズムに関する活動で、何らかの賞や公的な認定を受けたことがありますか(自己採点合計は 100 点を越えることはできません) | | |
| 国際的な賞(名称と受賞の日付) | 80 | |
| 国内の賞(名称と受賞の日付) | 40 | |
| 持続可能なツーリズムとして欧州から認証されている | 50 | |
| 欧州理事会により European diploma に指定されている | 50 | |
| その他(例:産業界から、など)(名称と受賞の日付) | 20 | |
| 得点の上限 | 100 | |
| 2.9 科学的な研究を進めることのできる優秀な地質学者あるいは科学の専門家がいますか(氏名、所属、肩書きのリストを添える。自己採点合計は 140 点を越えることはできません) | | |
| 現役の地球科学研究者 1 人以上が顧問となっている | 10 | |
| あるいは | | |
| 地球科学または関連分野の学位を持つ常勤職員が 1 人以上いる | 20 | |
| 地球科学または関連分野の学位を持つスタッフが、申請機関の職員として 5 人以上いる | 10 | |
| それ以外にさらに、上記以外を専門とする常勤職員がいる(例:生物学など) | 10 | |
| 1 つ以上の科学研究機関(大学、国の地質調査所など)と定期的かつ公的に共同活動を行っている | 15 | |
| 以下のような人から定期的にアドバイスを受けている | | |
| 地球科学研究の知識や経験を持つ人 | 15 | |
| 地球科学分野の経験を持つ人 | 10 | |
| アマチュア | 5 | |
| 専門家のネットワークがある | 10 | |
| そのネットワークにはいくつかの専門分野から参加者がいますか | | |
| 5 分野以下 | 5 | |
| 5 分野以上 | 10 | |

Global Geoparks Network

| | | |
|--|--------------|------------|
| マーケティングの専門家はいますか。いない場合、担当者は誰ですか | 5 | |
| 広報部はありますか。ない場合、担当者は誰ですか | 5 | |
| プロダクトマネージャーはいますか。いない場合、担当者は誰ですか | 5 | |
| 担当以外のスタッフでも、野外ツアーやガイドによる散策の案内ができますか | 5 | |
| 事務担当職員はいますか | 5 | |
| 博物館職員はいますか | 5 | |
| | 得点の上限 | 140 |
| 2.10 申請地域には次の施設がありますか | | |
| 地域内に申請者やその協力者が運営する博物館 | 100 | |
| 地域内にインフォメーションセンター | 80 | |
| 地域内に、申請者、申請者の目的と職務などを伝える「情報キオスク」か地域の情報拠点 | 40 | |
| 地域内に案内板 | 40 | |
| 地域内に申請者が整備したあるいは整備に関わった地質探索路がある | 40 | |
| | 得点の上限 | 300 |

| | | |
|--------------------|--------------|------------------------|
| 「運営組織」項目の小計 | 得点の上限 | Self Assessment |
| | 1000 | |

| III. 情報と環境教育 | 点数 | 自己採点 |
|--|------------|------|
| 3.1 地域内における研究、情報、教育などの科学活動 | | |
| 地域内で活動する科学ないし学術研究機関が1つ以上ある | 40 | |
| 少なくとも年間1件、卒論や修論(地質図作成など)の対象となる | 20 | |
| 申請地域に関する博士論文が過去3年間に1件以上発表されている | 40 | |
| 過去5年間で5件以上、科学的な、あるいはツーリズムに関して、申請地域の学術論文が発表されている | 40 | |
| 得点の上限 | 140 | |
| 3.2 申請の地域内で、環境教育プログラムを行っていますか | | |
| 申請機関の常勤職員に、チーム内で環境教育を主な業務とする専門家がいますか | 50 | |
| ジオパークの公式的な教育プログラムを少なくとも一つ実施していますか(どのようなプログラムか、簡単に説明してください) | 30 | |
| 他機関(博物館など)が公式に実施する教育プログラムのいずれかに関わっていますか | 20 | |
| 1人でも参加できる子供用プログラムがありますか | 20 | |
| 小学生向けのプログラムを行っていますか | 20 | |
| 中学・高校生向けのプログラムを行っていますか | 20 | |
| 大学生向けのプログラムを行っていますか | 20 | |
| 申請地域に大学のキャンパスか教育センターがありますか | 20 | |
| 得点の上限 | 200 | |
| 3.3. どのような教材がありますか(自己採点合計は120点を越えることはできません) | | |
| 学校の授業用の新教材を開発しましたか | 20 | |
| 映画、ビデオ、スライドなど | 20 | |
| 双方向性教材/インターネット | 20 | |
| 特別展示を定期的に更新 | 20 | |
| 特殊な教育用具(パズル、特殊な道具など) | 20 | |
| その他、8歳以下の子供を対象とした教材を製作しましたか | 20 | |
| 得点の上限 | 120 | |
| 3.4 申請地域に関するどんな出版物がありますか | | |
| 地形・地質遺産の保護に関するもの | 15 | |
| 地域の地史に関するもの | 15 | |
| 地域での環境にやさしい行動に関するもの | 15 | |
| 地域内で観察できるものを上記以外の自然史的視点から見たもの | 15 | |
| 歴史に関するもの | 10 | |
| 得点の上限 | 70 | |
| 3.5 どのような宣伝素材がありますか? | | |
| 印刷物(パンフレット、雑誌など) | 25 | |
| 一般向けの読み物(書籍、ガイドブック) | 15 | |
| CDやビデオ | 15 | |
| その他の宣伝用素材、製品 | 15 | |
| 得点の上限 | 70 | |

| | | |
|--|--------------|-----------|
| 3.6 宣伝用製品は何ヶ国語で製作されていますか(自己採点合計は 80 点を越えることはできません) 訳注: 日本語もカウントできます | | |
| 英語 | 10 | |
| フランス語 | 10 | |
| | | |
| スペイン語 | 10 | |
| ロシア語 | 10 | |
| 中国語 | 10 | |
| アラビア語 | 10 | |
| その他の 1 言語ごとに 10 点を加えてください | | |
| 多言語での出版 | 10 | |
| | 得点の上限 | 80 |
| 3.7 団体旅行など、集団での生徒・学生向け地質学教育の対策がありますか(自己採点合計は 90 点を越えることはできません) | | |
| 申請機関あるいは協力機関の職員によるガイド付ツアー | 30 | |
| すべての利用者向けに日常的に行われている標準プログラム | 10 | |
| 人数を限定している(ガイド 1 名あたり 30 名まで、など) | 10 | |
| 天候などの理由でツアーが実施できない場合の代替案は用意されていますか | 10 | |
| 年令別のプログラムが用意されていますか | 20 | |
| 科学の特別プログラムは用意されていますか | 20 | |
| 申請地域に関する教員向けの研修は用意されていますか | 20 | |
| | 得点の上限 | 90 |
| 3.8 教育 – ガイド | | |
| ガイドの専門的なアドバイザーとして現役地球科学者が 1 人以上いる | 10 | |
| 申請者が要請に関わった、ガイド付ツアーを担当できる専門家が 1 人以上いる | 20 | |
| (グループでなく)個人を案内するガイド | 10 | |
| 申請機関がトレーニングとプログラムを支援するフリーランスのガイドがいる | 10 | |
| 研修コース | 10 | |
| | 得点の上限 | 60 |
| 3.9 学校関係者による申請地域の利用促進のために、どのような情報を提供していますか | | |
| 学校や大学に手紙を出している | 20 | |
| パンフレット | 20 | |
| マスコミへの発表(新聞、ラジオ、テレビ) | 20 | |
| 申請者が発行する定期刊行物(新聞、ニュースレターなど) | 20 | |
| | 得点の上限 | 80 |
| 3.10 学校用のプログラムとしてインターネットを利用していますか。どのようなサービスを提供していますか | | |
| 申請地域内での環境教育に関する一般情報を載せたウェブサイト | 40 | |
| 教育プログラムに対する対応を E メールで行っている | 20 | |
| 定期的に電子版ニュースレターを発行 | 15 | |
| 最新の活動カレンダーがある | 15 | |
| | 得点の上限 | 90 |

| | 得点の上限 | 自己採点 |
|----------------|-------|------|
| 「情報と環境教育」項目の小計 | 1000 | |

| IV. ジオツーリズム | 点数 | 自己採点 |
|--|--------------|------------|
| 4.1 インフォメーションセンターや地域情報の展示が、申請地域内にありますか（自己採点合計は 100 点を越えることはできません） | | |
| 申請者ないしその協力機関が運営するインフォメーションセンターが地域内に 1 つ以上ある | 30 | |
| 現時点でセンターはないが、申請者が他の施設（博物館など）で展示を行っている | 10 | |
| 申請者ないしその協力機関が運営する情報拠点やそれに準じる施設が地域内各所にある | 20 | |
| ツアー時に集合場所となるインフォメーションセンターがある | 10 | |
| インフォメーションセンターでは車椅子の利用が可能ですか、また他の障害者にも対応できますか | 10 | |
| 参加可能な地域内での活動情報は、利用者に個々に提供されていますか | 10 | |
| センターには観光案内所がありますか | 10 | |
| センターは公共交通機関を使って行くことが可能ですか | 10 | |
| センターは年間を通して週 6 日以上開館していますか（悪天候の場合を除く） | 10 | |
| | 得点の上限 | 100 |
| 4.2. インフォメーションセンターやポイントでは、情報や説明案内をどのように掲示していますか | | |
| ふつうの固定掲示板やパネル | 10 | |
| 映画、ビデオ、スライドショーなど | 10 | |
| 双方向（対話型）ディスプレイ | 10 | |
| 定期的に変更される特別展示 | 40 | |
| | 得点の上限 | 70 |
| 4.3 交通の便と設備（自己採点合計は 150 点を越えることはできません） | | |
| 申請地域には公共交通機関を使って行くことが可能ですか | 80 | |
| 独自の（申請者・関係者が運営する）輸送手段がありますか | 20 | |
| 徒歩や自転車用の探索路は公共交通を使って行くことが可能ですか | 20 | |
| 申請機関が設けた探索路入口には駐車場設備がありますか | 50 | |
| 駐車場には便所がありますか | 20 | |
| | 得点の上限 | 150 |
| 4.4 公共交通をつかって来園するよう、利用者に呼びかけていますか | | |
| 申請地域の宣伝用チラシ、パンフレットやホームページなどに、公共交通の情報を載せている | 20 | |
| 申請地域や観光団体のホームページは、インターネット上の時刻表や交通情報が掲載された他のホームページにリンクされている | 20 | |
| 公共交通、自転車など環境にやさしい方法で来園した人には、特別なサービス（ガイド料や入場料の値引きとか）を提供している | 20 | |
| | 得点の上限 | 60 |
| 4.5 申請機関やその協力機関が作成したガイド付ツアーとして、どのようなものがありますか | | |
| 地質学や地形学に特に興味のあるグループのためのツアー | 10 | |
| シーズン中定期的に行われるツアー | 10 | |
| 幅広い参加者を対象としたツアー | 20 | |
| 障害者用ツアーはありますか | 10 | |

Global Geoparks Network

| | | |
|--|------------|--|
| 資格をもつガイドによるツアー | 10 | |
| グループの人数を制限 (ガイド 1 名あたり 30 名まで) | 10 | |
| 悪天候によりツアーが中止になった場合の代替策 | 10 | |
| 参加者に融通の利く予約システム (当日受付可など) や予約が不要 | 10 | |
| 得点の上限 | 90 | |
| 4.6 利用者に申請地域を理解してもらうため、他に何がありますか | | |
| 公園入口付近や他の観光スポットなどに読みやすい説明案内板を掲示している | 50 | |
| 申請機関ないし協力機関によって整備された地質をテーマにした探索路が 1 つ以上ある | 40 | |
| 探索路沿いの説明案内板は定期的に点検、清掃されている | 10 | |
| 得点の上限 | 100 | |
| 4.7 他機関との間で、情報や活動調整をどのように行っていますか | | |
| 情報や宣伝用品を共用している | 20 | |
| 得点の上限 | 20 | |
| 4.8 他の説明案内用資料には他に何がありますか (5 年以内に作成されたもの) | | |
| 3.5 項と重複、削除予定 | | |
| パンフレット | 10 | |
| 季刊の小冊子 | 15 | |
| 申請地域について書かれた書籍などの情報 | 15 | |
| 映画、ビデオ、CD、DVD など | 15 | |
| 宣伝用の新聞、ニュースレター | 15 | |
| インターネットメディア | 15 | |
| その他 | 15 | |
| 得点の上限 | 100 | |
| 4.9 インターネットを利用していますか、またその場合、どのようなサービスを提供していますか | | |
| 地域の総合案内が載ったホームページを持っている | 40 | |
| 観光協会、地域住民、地方自治体などのホームページへのリンクがあり、申請地域のさまざまな情報が得られる | 10 | |
| ジオパークの管理者と E メールで連絡がとれる | 5 | |
| 定期的なニュースレターをメールで配信 | 10 | |
| 出版物のオンライン注文 | 10 | |
| 最新の活動カレンダー | 15 | |
| 来訪者が参加できるツアーなどの案内 | 10 | |
| 得点の上限 | 100 | |
| 4.10 乗馬、カヌー、サイクリング等の活動施設には、どのようなものがありますか | | |
| 観光や科学的に興味深い地点を結ぶ遊歩道ネットワーク | 10 | |
| 統一された、あるいは一定の基準の道標が遊歩道に整備されている | 10 | |
| 施設等は定期的に点検し、确实迅速に補修を行う体制 | 10 | |
| ハイキングやサイクリング用の情報を載せた地図 | 10 | |
| これまでの設問で点数に加えなかった、特定のテーマ (鉱山、考古学、建築など) に関する遊歩道がある | 10 | |
| 運営母体のメンバー機関が提供あるいは中心になって対応する、ガイド付の自転車や徒歩などによるツアーがある | 10 | |
| 運営母体のメンバー機関が提供あるいは中心になって対応する、ハイキングやサイクリングツアーに、数日間にわたるパッケージツアー (食事、宿泊付) がある | 10 | |

| | | |
|---|------------|--|
| 運営母体のメンバー機関が提供あるいは中心になって対応する、手荷物を搬送してくれる数日間にわたるハイキングやサイクリングのパッケージツアー(食事と宿泊付)がある | 10 | |
| 運営母体と協力して活動する、一定の基準に基づいたハイキングやサイクリングのためのホテルやペンションのネットワークがある | 20 | |
| 得点の上限 | 100 | |
| 4.11 ジオツーリズムがめざすものを、特にツアーの実際の担当者(社)に、どのようにして普及し、伝えますか | | |
| 個人的に直接会う、あるいは申請機関に関与させる | 10 | |
| よい実例を奨励するために定期的に表彰を行う | 20 | |
| 公式な協力者/助言者/スポンサーを選任、あるいは指名 | 20 | |
| 得点の上限 | 50 | |
| 4.12 持続可能な手段で(車を使わない、など)楽しめる次のような探索路はありますか | | |
| 地質の遊歩道 | 20 | |
| 文化の遊歩道 | 10 | |
| 森の遊歩道 | 10 | |
| その他の遊歩道 | 10 | |
| これまでに書かれていないその他の野外活動 | 10 | |
| 得点の上限 | 60 | |
| 4.13 利用者の見積り | | |
| 利用者数をどのように把握しますか | 25 | |
| 入場券/利用者カウンター | | |
| ツアーの参加者数 | | |
| 推定 | | |
| 来訪者の調査 | | |
| 利用者がどこから来たかを調べていますか | 25 | |
| 予約時の住所 | | |
| 市場調査 | | |
| 大学の研究 | | |
| 今後の計画にこうした利用者調査を用いていますか | 25 | |
| 利用者の社会経済プロフィール(家族構成、学年、年金受給者か、団体旅行か、など)について分析を行っていますか | 10 | |
| 利用者の満足度調査がありますか | 15 | |
| 得点の上限 | 100 | |

| | 得点の上限 | 自己採点 |
|---------------------|-------------|------|
| 「ジオツアー」項目の小計 | 1400 | |

| V. 持続可能な地域経済 | 点数 | 自己採点 |
|--|------------|------|
| 5.1 地場の食材や工芸品の飲食店や仕出しなどへの利用を推進するため、どのような工夫をしていますか | | |
| 申請機関が開発あるいは積極的に支援した地元の食材や環境にやさしい製品などを推進している | 50 | |
| 地元の食材や環境にやさしい製品を利用するレストランがある | 30 | |
| 申請者が地域の農産品販売所を運営している | 50 | |
| 地元の食材や、郷土料理専用のブランドがある | 30 | |
| 地域の農産品の直売を推進している | 40 | |
| 得点の上限 | 200 | |
| 5.2. ジオツーリズムの土産品などを地元で開発、推進するため、どのような工夫がなされていますか（自己採点合計は 100 点を越えることはできません） | | |
| 地質・化石模型などの制作を推進している | 50 | |
| 化石模型などの土産品が地元で製作・販売されている | 100 | |
| 申請機関やその協力機関が地元の製品を中心に扱う販売所や店を運営している | 50 | |
| 得点の上限 | 200 | |
| 5.3. 地域の手工芸品などの活性化をどのように進めていますか | | |
| 地域の手工芸品の販売を積極的に支援している | 50 | |
| 地域の手工芸品が展示されている施設がある | 100 | |
| 得点の上限 | 150 | |
| 5.4 ジオパークの申請者と地場産業との関係をどうやって深めていますか（自己採点合計は 100 点を越えることはできません） | | |
| 申請者が単独または他機関と協力して開発した地元製品やサービスのブランドがある | 50 | |
| 申請機関が中心となって、地元製品の直売をしている | 50 | |
| ツアーには地元会社と協力したツアーがある | 50 | |
| 得点の上限 | 100 | |
| 5.6 申請の地域で、地場産業とどのような契約が定期的にありますか | | |
| 修繕、管理などのサービス | 50 | |
| デザインや印刷 | 50 | |
| ジオツアーやその説明案内に必要なそれ以外の備品やサービス（輸送、展示ケースなど）（詳細を別途添付のこと） | 80 | |
| 得点の上限 | 150 | |
| 5.7 ネットワーク（自己採点合計は 200 点を越えることはできません） | | |
| 申請機関が援助する協力企業のネットワークがある | 100 | |
| 申請機関とその協力者間で正規に契約を結んでいる | 100 | |
| 申請者、企業、地方自治体間で出資する共同プロジェクトがある | 50 | |
| 得点の上限 | 200 | |

| 「持続可能な地域経済」項目の小計 | 得点の上限 | 自己採点 |
|------------------|-------|------|
| | 1000 | |